

脱炭素社会の実現に向けて
オーエム製作所グループ CO₂ 排出総量削減 目標

気候変動による深刻な影響を抑えるためには、気温上昇を産業革命前に比べ 2℃未満に抑える必要があるとされています。更には、2℃から更に踏み込み 1.5℃以内とする努力が求められております。

OM グループはダイワボウグループの一員として、地球温暖化・気候変動を重要な経営課題の一つとして認識し、脱炭素社会の実現に向けてグループ全体の CO₂ 削減目標を策定しました。事業活動を通じて、脱炭素社会だけでなく、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

CO₂ 排出削減 目標
 2013 年度比で CO₂ 排出の総量※を
2030 年までに 30%削減

	2013 年度	2030 年度目標	
		2030 年度目標	2013 年度比削減
オーエム製作所	1,350	1,076	▲20%
オーエム機械	403	268	▲34%
オーエム金属工業	4,586	3,084	▲33%
OM グループ計	6,340	4,428	▲30%

(t-CO₂)

※ Scope1・Scope2 の合計量を削減

Scope1：工場など製造段階での燃料燃焼による直接排出

Scope2：他社から供給された電気の使用による間接排出

目標達成に向けて

- ・生産設備導入時・更新時には省エネ、高効率型を検討します。
- ・エネルギー使用量の削減に努力します。
- ・車は低公害車を導入します。
- ・より低炭素化を実現している電力会社からの電力供給に切り換える検討をします。

マテリアリティ				
E（環境）：地球環境保護の推進	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任
	事業活動における環境負荷の低減	13 気候変動に 具体的な対策を		